



北海道聖書学院

2019 年度 秋の夜間聖書講座ご案内



主の御名を賛美いたします。
ギリシャ語に興味のある方、また原語の学びにハードルの高さを感じていた方に、この秋の講座をお勧めします。原語をひとたび学ぶなら、翻訳で表しきれない数々の恵みがあふれていることを発見します。学院でギリシャ語を教えている小澤先生が全9回の講座を導いてくださいます。多くの方の受講をお待ちしています。

2019年8月

北海道聖書学院院長 松元 潤

* 主 題 「原語で読む新約聖書ー古典ギリシャ語に挑戦」

* 講 師 小澤 和男 (おざわ かずお) 師

* プロフィール

1958年岩手県生まれ。1985年結婚。夫婦の危機をきっかけにして1993年に札幌西福音キリスト教会で受洗。2003年聖書宣教会聖書神学舎卒業。同年4月より現在までJECA友好教会である札幌中央福音キリスト教会牧師として奉仕。2005年よりHBI講師、教師。趣味は自転車で走ることと電子回路設計。家族は妻の他に猫が一匹。

* 講師からのメッセージ

新約聖書はコイナーと呼ばれる古典ギリシャ語で書かれており、原文で読もうとするならばまずこの言語を学ばなければなりません。そこで一般に売られている初級文法書を手にするわけですが、数ページ繰っただけで放り出してしまったという方もおられると思います（私はそうでした）。この講座はそのような苦い挫折を味わってきた方々にこそ開かれています。なによりも言語の学びにつきものの宿題や単語テストもありませんので、どんな初心者でも学ぶことができるでしょう。限られた時間ですからもちろんすべてのテーマを扱うことはできません。それでも最後には聖書原文を味わえるようになることを目標とします。また今回の講座では、もっかの私の関心事である「日本語と中動態」や「談話文法」についても触れたいと考えています。

*内容（全9回の学びです）

- 1 9月13日 準備、アルファベット
- 2 9月20日 名詞と形容詞
- 3 9月27日 動詞 その1
- 4 10月4日 冠詞と前置詞
- 5 10月11日 動詞 その2 中動態とはなにか
- ※ 10月18日は翌日のオープンデーの備えのため休講
- 6 10月25日 分詞と接続法
- 7 11月1日 聖書を味わう その1 福音書
- 8 11月8日 聖書を味わう その2 パウロ書簡
- 9 11月15日 文文法から談話文法へ マルコの福音書を例にして

*期 日 2019年9月13日（金）～11月15日（金）（10/18休講）

毎 金曜日午後7時～8時40分（全9回）

*場 所 北海道聖書学院礼拝室 〒003-0831 札幌市白石区北郷1条3丁目1番61号

*受講料 10,000円（教材費を含む。2回分納可）

（部分参加割引はありません。学院賛助者カード所有者は20%割引致します。）

*受講資格 18歳以上のキリスト者

*申込期限 2019年9月11日（火）（教材の準備のため期限を早目にしています。）

*申込方法 下記申込欄に記入して郵送またはFAX（011-871-7899）でお願いします。
受講料は講座の初日に申し受けます。（電話 011-871-7892）

2019年度 秋の夜間聖書講座受講申込書

ご氏名（ふりがな） _____ 性別 男 女

ご住所 〒 _____

ご連絡先／お電話 _____ 受講料 一括 分納

所属教会 _____